

人生を支えるケアの実践(第3回)

**専門性の根を張り、
ケアの枝葉を広げよう**

特別養護老人ホームこぶしの里サテライト今宮
施設長 服部裕美

特養ホームでの生活支援の延長線上にある看取りについての事例や取り組みを報告します。

国は医療や介護保険サービス領域での「効率化」「生産性向上」の手法として、「看取りケア」の施策化を推進しています。あたかも高齢者ケアは「看取り」一直線のように。高齢期を多様にゆたかに支える実践の延長線上に「看取り」もあり、現場はその実践を通じて、福祉サービス、介護の意義を実感してきました。この視点なくして人手確保はあり得ません。介護の現場で、高齢者、家族そして地域での暮らしを介護(ケア)を核にした福祉サービスを通じてゆたかに支えることをめざした実践から、真に求められるケアの本質とあり方を考えます。

日時 8月24日(日) 14時00分～15時30分

申込不要・どなたでも参加できます。

ミーティング ID: 853 7776 9172 パスコード: 860750

事務局：全国老人福祉問題研究会練馬支部

※(お願い)すべての人々にゆたかな高齢期が保障される社会をねがう方々により開催されている研究会です。一期一会も大切にしています。特に事情のある方を除き、「オーディオ」はミュートに、「ビデオ」はオープンにして親しみやすくなごやかな雰囲気でご参加ください。